

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第20号



地域と図書館

地方財政環境の厳しさや地方分権の潮流の中で、地域が主体的に考え、議論し、独自の取り組みを進めていくことが求められています。地方自治体の政策立案においても、独自に客観的な情報を収集し、的確な現状分析や判断を行うなど、地域の力量が試される時代が到来したといえます。このような状況のもと、地域の図書館は、住民の読書を推進し、基礎学力や知的水準の向上を図る地域を支える社会基盤であり、地域の文化や経済社会の発展を支えるとともに、地域自らが考えるための多様な情報の提供など「地域の情報拠点」「知の拠点」としての役割を担っていかなければなりません。地域を支えるこれからの図書館はどのようなものなのか、考えていきます。

Contents 目次

インタビュー

地域を支えるこれからの図書館像	01
筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授 薬袋秀樹	

レポート

データで探る北海道の公立図書館	11
------------------------------	----

地域事例 ①

「役に立つ図書館」の実践	17
～鳥取県立図書館～	

地域事例 ②

市民が支える図書館運営	22
～北広島市図書館～	

地域事例 ③

地域一体となって取り組む図書館運営	27
～置戸から始まった北見地域の図書館づくり～	

行政情報

平成20年度北海道開発予算の概要	32
新たな北海道総合開発計画に関する講演会	37
21世紀の戦略ビジョンの策定に向けて	
100万人都市水土里のシンポジウム	42
学校とともに考える農業・農村の未来	
バイオマスシンポジウム	46
十勝が先導するバイオマスエネルギー利用	

特別寄稿

ほっかいどう未来創造プラン	50
新・北海道総合計画―北の未来を拓くビジョンと戦略―	

開発DIARY	56
----------------------	----

information 告知板

開発計画セミナー	57
環境と共生する持続可能なまちづくりに向けて	
出版物販売のご案内	58

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。